

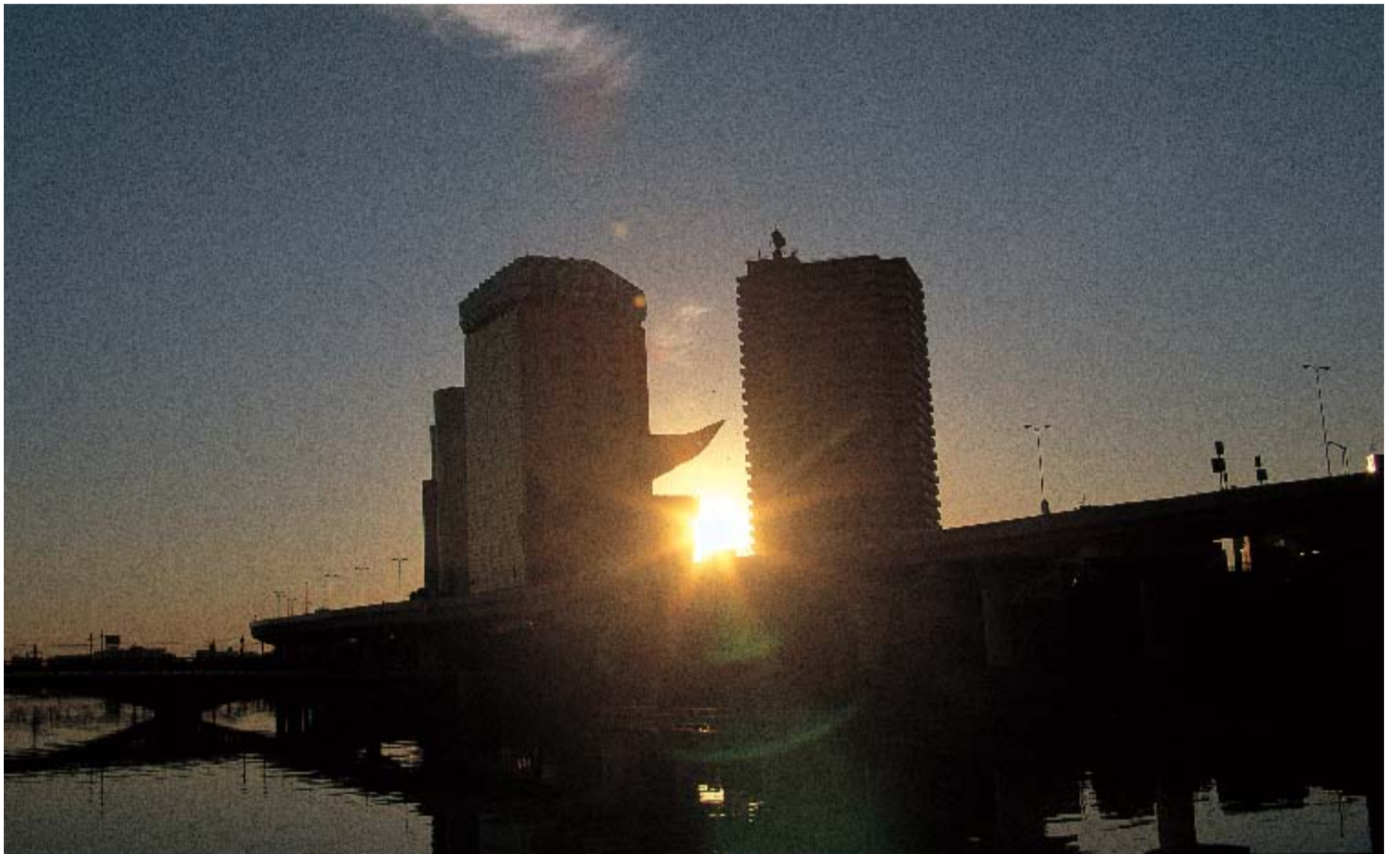
すみだ 区議会だより

'98.1.15

NO. 102

発行：墨田区議会事務局

130墨田区吾妻橋一丁目23番20号☎5608-1111代表



「朝」 中村 進さん(東駒形三丁目在住)の作品です。

※1面に掲載する写真を募集しています(詳細4面)。

迎春

平成10年

年頭にあたって

墨田区議会議長
小池 武二



新春を迎え、区民の皆さまの御健勝と御多幸を心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は世間を震撼させる犯罪が各地で発生し、不安な日々が続く中で、証券・金融業界における相次ぐ経営破綻は国民に多大な影響を与えました。一方、明るい話題としては、日本サッカーが悲願のワールドカップ初出場を決め、サッカーファンならずとも大いに喜びを感じたことと思います。更に、宇宙飛行士の土井さんが日本人初の船外活動を務め、世界的に注目されました。

本区においても様々な出来事がありました。なかでも、墨田清掃工場の試運転開始、そして、待望していたトリフォニーホールが華々しく開館し、高い評価を得ております。しかしながら、景気低迷の影響から区財政は更に厳しくなることが予想されますので、より一層の努力を重ね、解決すべき諸課題に積極的な姿勢で臨む所存でございます。

今後とも、皆さまの御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、新成人になられた方に心からお祝いを申し上げます。そして、新年の御挨拶いたします。

墨田区議会は本紙上をもって新年のごあいさつとさせていただきます。
あわせて新成人の皆さまにお祝い申し上げます。

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 西 | お | え | そ | 樋 | 早 | 瀧 | 佐 | 加 | 牛 | さ | 坂 | む | 西 | 中 | 阿 | 中 | 坂 | 鈴 | 片 | 松 | 加 | 広 | 小 | 木 | 出 | 藤 | 中 | 高 | 江 | 大 | 田 | 沖 | 林 |
| 恭 | お | ん | の | 口 | 川 | 澤 | 藤 | 藤 | 山 | か | 岸 | ら | 原 | 村 | 部 | 沢 | 下 | 木 | 倉 | 本 | 藤 | 田 | 池 | 内 | 羽 | 崎 | 島 | 柳 | 木 | 久 | 中 | 山 | 恒 |
| 三 | お | ん | の | 口 | 川 | 澤 | 藤 | 藤 | 山 | か | 岸 | ら | 原 | 村 | 部 | 沢 | 下 | 木 | 倉 | 本 | 藤 | 田 | 池 | 内 | 羽 | 崎 | 島 | 柳 | 木 | 久 | 中 | 山 | 恒 |
| 郎 | お | ん | の | 口 | 川 | 澤 | 藤 | 藤 | 山 | か | 岸 | ら | 原 | 村 | 部 | 沢 | 下 | 木 | 倉 | 本 | 藤 | 田 | 池 | 内 | 羽 | 崎 | 島 | 柳 | 木 | 久 | 中 | 山 | 恒 |
| (| お | ん | の | 口 | 川 | 澤 | 藤 | 藤 | 山 | か | 岸 | ら | 原 | 村 | 部 | 沢 | 下 | 木 | 倉 | 本 | 藤 | 田 | 池 | 内 | 羽 | 崎 | 島 | 柳 | 木 | 久 | 中 | 山 | 恒 |
| 日 | お | ん | の | 口 | 川 | 澤 | 藤 | 藤 | 山 | か | 岸 | ら | 原 | 村 | 部 | 沢 | 下 | 木 | 倉 | 本 | 藤 | 田 | 池 | 内 | 羽 | 崎 | 島 | 柳 | 木 | 久 | 中 | 山 | 恒 |
| 本 | お | ん | の | 口 | 川 | 澤 | 藤 | 藤 | 山 | か | 岸 | ら | 原 | 村 | 部 | 沢 | 下 | 木 | 倉 | 本 | 藤 | 田 | 池 | 内 | 羽 | 崎 | 島 | 柳 | 木 | 久 | 中 | 山 | 恒 |
| 共 | お | ん | の | 口 | 川 | 澤 | 藤 | 藤 | 山 | か | 岸 | ら | 原 | 村 | 部 | 沢 | 下 | 木 | 倉 | 本 | 藤 | 田 | 池 | 内 | 羽 | 崎 | 島 | 柳 | 木 | 久 | 中 | 山 | 恒 |
| 産 | お | ん | の | 口 | 川 | 澤 | 藤 | 藤 | 山 | か | 岸 | ら | 原 | 村 | 部 | 沢 | 下 | 木 | 倉 | 本 | 藤 | 田 | 池 | 内 | 羽 | 崎 | 島 | 柳 | 木 | 久 | 中 | 山 | 恒 |
| 党 | お | ん | の | 口 | 川 | 澤 | 藤 | 藤 | 山 | か | 岸 | ら | 原 | 村 | 部 | 沢 | 下 | 木 | 倉 | 本 | 藤 | 田 | 池 | 内 | 羽 | 崎 | 島 | 柳 | 木 | 久 | 中 | 山 | 恒 |
|) | お | ん | の | 口 | 川 | 澤 | 藤 | 藤 | 山 | か | 岸 | ら | 原 | 村 | 部 | 沢 | 下 | 木 | 倉 | 本 | 藤 | 田 | 池 | 内 | 羽 | 崎 | 島 | 柳 | 木 | 久 | 中 | 山 | 恒 |

(年賀状など時候のあいさつ状は、公職選挙法により禁止されています。)

第4回—定例会

出版物再販制の廃止に反対

関係機関に意見書を提出

墨田区議会は、平成9年第4回定例会を11月26日から12月9日まで14日間わたって開き、4名の議員が一般質問を行ったほか、決算4件を認定し、区長から提出された全議案を原案どおり可決しました。また、「出版物再販制の廃止反対に関する意見書」を含む議員提出議案4件を全会一致で可決しました。

■平成8年度決算を認定
平成8年度の決算4件について、月27日の本会議においていずれも決算特別委員会において延べ8日 認定しました。

■すみだ郷土文化資料館条例を可決
区民の郷土文化に対する理解を深め、郷土意識の高揚を図るとともに、広く教育、学術及び文化の発展に資するため、すみだ郷土文化資料館(向島2-3-5)を公

会議日程——(会期14日間)
第4回定例会中に開かれた主な会議は、次のとおりです。

Table with 3 columns: Date, Meeting Name, and Agenda Items. Includes sessions on Nov 26, 27, Dec 1, 2, 3, 4, 8, and 9.

出版物再販制の廃止反対に関する意見書を可決
出版物再販制について、国民の言論・出版・表現の自由を守り、我が国の文化の維持・発展を根底

この制度を廃止しないよう関係機関に要望する「出版物再販制の廃止反対に関する意見書」を全会一致で可決しました。(4面参照)

一般質問

11月26日と11月27日の2日間わたって、自由民主党、公明、日本共産党、区民クラブから4名の議員が区長及び教育長に対して一般質問を行いました。

今後の財政運営をどう考えるか

自由民主党

問 税などの一般財源が伸び悩み、公債費の償還金が年間予算の10%を超えるなど一般施策にも少なからず影響が生じる。墨田区財政白書でも、今後数年で多額の財源不足が見込まれているが、今後どのような財政運営をしていくのか。また、来年度予算編成の基本的な考え方を伺う。

答 現下の財政状況に対処するため、実効性ある行政改革を行い、内部努力の徹底はもとより、事業計画をも含めた事務事業の積極的な見直しで将来の歳出抑

問 行政改革実施計画では、福祉・保健サービス等の統合化を推進する中で、各種サービスを見直し、福祉、保健部門の一層の連携を図るとあるが、具体的に

答 高齢者の増加やその生活実態に合わせたきめ細かなサービスのため、可能な限り福祉・保健等の連携を推進していきたい。具体的には、介護保険制度の動向もあるため、時間をいただきたい。公的介護保険制度は、介護を社会全体で担う制度と認識し、社会保険制度での導入が適当と考える。判定基準は、要介護認定モデル事業で、問題点を検証していきたい。



福祉保健センターで展示されている福祉用具

平成8年度各会計決算を審査

平成9年10月24日から11月5日まで延べ8日間わたる決算特別委員会では、区長から提出された平成8年度墨田区一般会計、国民健康保険特別会計、同老人保健医療特別会計、同用地特別会計の各歳入歳出決算報告について、連日、精力的に審査を行いました。委員会では、①予算計上どおりの執行がなされたか、②諸事業が計画的に実施されたか、③事業効果はどうかなどについて審査し、平成8年度墨田区一般会計、同国民健康保険特別会計及び同老人保健医療特別会計については、起立表決の結果、いずれも報告どおり認定すべきものと決定するとともに、同用地特別会計については、報告どおり認定すべきものと異議なく決定しました。

この委員会の審査を経て、11月27日の本会議においても、委員会と同様にすべての決算について認定すべきものと決定しました。認定された平成8年度各会計の決算額は左記のとおりですが、12月1日号の「墨田区のお知らせ」に詳細を掲載してあります。

平成8年度各会計決算額

一般会計

歳入 1,006億7,861万4千円 (収入率: 99.7%)
歳出 981億5,704万4千円 (執行率: 97.2%)

国民健康保険特別会計

歳入 159億 780万6千円 (収入率: 98.2%)
歳出 154億9,578万2千円 (執行率: 95.7%)

老人保健医療特別会計

歳入 175億1,866万2千円 (収入率: 98.5%)
歳出 175億 210万7千円 (執行率: 98.4%)

用地特別会計

歳入 25億7,646万5千円 (収入率: 100.0%)
歳出 25億7,645万5千円 (執行率: 99.9%)

委員会の焦点

「主な審査結果等」

区議会では、本会議に提出された条例等の議案や、受理した請願・陳情を審査・調査するために、4つの常任委員会を設置し、専門的な立場から審査しています。今定例会中での常任委員会のもようは、次のとおりです。

一般会計補正予算を可決

企画総務委員会

12月4日

【議案】平成9年度墨田区一般会計補正予算・生業資金貸付金の追加1200万円、生活保護扶助費1億8000万円の追加等、総額2億7000万円を追加するもの。原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。

報告 区立学校統合跡地利用基本方針及び実施計画について

「墨田区立学校統合跡地の利用に関する基本方針」と「文花小学校、西吾婦小学校及び曳舟中学校統合跡地の利用に関する実施計画」について報告があった。

12月6日

【議案】職員給与に関する条例の一部を改正する条例・特別区人事委員会の給与勧告等に伴い、職員の給与を改定するもの。付帯決議(4面参照)をつけて原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。なお、給与改定に伴う補正予算も原案どおり決定した。

国民年金収納推進員制度の導入について報告

区民商工建設委員会

12月3日

【陳情】大規模小売店舗法の改正に関する陳情。「国の諮問機関の答申の内容をみて慎重な論議をしたい」などの意見が出され、閉会中も継続審査するものとした。

【報告】平成10年度特別区国民健康保険の保険料について。都から区長会に提示された平成10年度特別区国民健康保険料の改定案の概要について報告があった。

【報告】国民年金収納推進員制度の導入について。国民年金制度への理解を推進し、国民年金保険料の検認率(収納率)の向上を図ることを目的として、収納推進員制度を導入する旨の報告があった。

12月6日

【議案】平成9年度墨田区国民健康保険特別会計補正予算・給与改定に伴い、職員給与費269万円を追加するもの。原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。



区立学校跡地利用方針及び実施計画



国民年金に関する資料

若年世代への住宅支援について

公明

問 平成9年3月に改定した住宅マスタープランでは、平成12年度までに指定法人管理型住宅を180戸供給することとなっているが、可能か、目処はあるのか。新婚世帯住み替え家賃助成制度の廃止について、区長の考えを伺う。若年世代などの流失を止めるために、新婚世帯・ファミリー世帯・多家族世帯の入居優遇制度など新たな制度を考えられないか。

答 公立保育園の民間委託については、当面、他自治体における委託の実施結果などを十分に見極め、早急に結論を出したい。補助率の見直し対象になっている都の加算分は、既に都区財調制度の中で算定されているので該当す

区民生活最優先の予算編成にすべきだ

日本共産党

答 今後、指定法人管理型住宅の制度内容の浸透に努め、目標戸数の達成に向け鋭意努力する。新婚世帯住み替え家賃助成制度は一時的な効果は認められるが、長期的な定住効果は薄いため、今後は、良質な住宅供給など長期的効果のある施策に力を入れたい。若年世代・新婚世帯の定住対策については、指定法人管理型住宅への入居優遇措置などを検討する。

問 予算編成方針では、「財政危機」をふりかざし、住民犠牲の「行革」を推進している。錦糸町駅北口再開発、ファッションセンター、さくらケールビル等の三大失政に920億円もつぎ込み、区の借金も756億円になっている。大規模開発優先から区民生活優先に転換し、財政再建と区民要求実現を両立せよ。ファッションセンターの50億円無利子融資をやめ区民施策にまわすべきだ。

答 来年度の財政状況は今年度以上に厳しいと想定される。このため、行政改革課題の早期実現をはじめ、行政サービスの見直しに鋭意取り組んでいる。国際ファッションセンター株式



保育園のもよう

るものはない。今後も、子育て支援総合センターの建設、学童クラブ事業の拡充など総合的に子育て支援施策を着実に推進していく。

よる薬代の患者負担導入で、保険給付が減るため、値下げは可能はずだ。しかも、都と区一般財源投入額は減らされている。社会保障制度に責任を負う国と自治体が相当の負担をするのは当然だ。都に値上げ案を撤回させる努力をし、区民の負担増にならない施策を検討することを強く求める。

国際交流の更なる推進を

区民クラブ

問 国際化時代の中で、国際交流の推進が本区の重要な課題となっており、様々な取組が行われている。公式レベルの交流だけでなく地域社会レベルでも交流が進められなければならない。国際交流は実現しない。今後、本区の国際交流の推進にむけ、特に地域社会での国際交流や全庁的な取り組みについてどう考えるか。

答 国際交流の推進にあたっては、特に、地域における国際交流が重要なことと考える。そのため、区民、在住外国人双方の理解を深められるように創意工夫を図るとともに、民間ボランティア



区役所の国民健康保険課

都の国保料値上げ案に反対せよ

化に欠かせず、将来の財政負担に十分留意し事業化を決定した。

問 今回の値上げ案は、低所得者世帯に特に大きな負担となり、容認できない。医療改善に

答 国際交流の推進にあたっては、特に、地域における国際交流が重要なことと考える。そのため、区民、在住外国人双方の理解を深められるように創意工夫を図るとともに、民間ボランティア



北京市石景山区と墨田区議会との交流

国際ファッションセンターへの融資について

問 国際ファッションセンター建設事業については、地域振興と産業振興の意義を訴え、区民の理解を得なくてはならない。我が会派は、事業推進の立場には立つものの、国際ファッションセンター株式会社への50億円融資については、いくらでも利子を付すことが、区民の理解を得る最低条件だと主張してきた。無利子融資で区民の理解が得られるのか。

答 国際ファッションセンター株式会社は、極めて公益性の高い事業体である。具体的な融資条件は現在協議中であるが、開業当初は無利子とし、その後の経営状況により見直したいと考えている。融資の契約にあたっては、状況の変化に応じた見直しが可能となる条件を加える考えである。

墨田区立学校適正配置実施計画について報告

地域振興文教委員会

12月1日

議案 墨田区シルバークリア条例…公営住宅法の一部改正に伴い使用料等について所要の改正を行うほか、シルバークリア本所(本所1-4-16・単身世帯用住宅15戸)を公の施設として設置するもの。起立表決の結果、原案どおり可決すべきものと決定した。

議案 すみだ健康ハウス条例…区民の健康の増進及び回復並びに心身の休養を図るため、すみだ健康ハウス(東墨田1-2-16)を公の施設として設置するもの。原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。

報告 墨田区立学校適正配置実施計画について—平成9年11月に墨田区立学校適正配置実施計画を策定したので、その概要について報告があった。



すみだ健康ハウスのイメージ図

シルバーバス事業の存続に関する請願は不採択に

厚生保健委員会

12月2日

請願 シルバークリア事業の存続に関する請願—「事業は存続する」「利用状況の調査も必要だ」「無償交付の収入制限はやむを得ない」等の意見が出され、不採択とするものと決定した。

報告 児童福祉法の一部改正について—保育園への新しい入所方式として「保護者が保育所に関する十分な情報を得た上で、その児童の個性や保護者の就労状況等に応じて保育所を選択できるようにする」等を主な改正内容とする児童福祉法施行に伴う政令・省令等の概要について報告があった。

報告 平成8年度「24時間対応巡回型ホームヘルプサービス事業」の実施結果について—「夜眠れるようになった」「負担が軽くなり精神的に楽になった」など、介護者の身体的・精神的負担軽減に一定の効果が現れている等の報告があった。



ヘルプステーションのある「はなみずきホーム」

地下鉄建設促進を求め住民決起大会開かれる

11月7日、地下鉄8号線(有楽町線)・11号線(半蔵門線)の建設促進を求める住民決起大会が、墨田区・江東区・葛飾区・松戸市の合同により、曳舟文化センターで開かれ、区民の代表や区議会議員及び区長などが参加しました。

大会では、①国は、大都市鉄道整備の財源の充実を図ること。②国及び営団は、押上までの事業を早期に完成させること。③運輸省は、地下鉄8号線の事業を速やかに免許すること。④営団は、地下鉄11号線押上以北を速やかに免許申請すること。—を関係機関に強く要請することを全会一致で決議しました。

みなさんの声

「請願・陳情の
審査結果」

今定例会では、請願3件と陳情6件のほか、平成9年第3回定例会で継続審査となった陳情4件について所管の委員会で審査され、最終日の本会議で次のとおり決定いたしました。

採択としたもの

▽義務教育費国庫負担法の改正
反対に関する陳情——意見書を提出

▽出版物再販制の廃止反対に関する陳情——意見書を提出

不採択としたもの

▽墨田の保育水準の拡充に関する請願——「趣旨に沿い難い」との理由により不採択

▽シルバーバス事業の存続に関する請願——「趣旨に沿うことは困難である」との理由により不採択

▽二十三区国民健康保険料の大幅値上げ反対に関する請願——「趣旨に沿い難い」との理由により不採択

▽都立墨田川高校校舎の存続に関する陳情——「趣旨に沿うことは困難である」との理由により不採択

▽東京都の「財政健全化計画」実施案の再検討に関する陳情——「趣旨に沿うことは困難である」との理由により不採択

▽個人消費拡大のための七兆円減税に関する陳情——「趣旨に沿い難い」との理由により不採択

「趣旨に沿うことは困難である」との理由により不採択

▽首都高速道路の「乗り継ぎ券」発行案検討の中止に関する陳情

特別区制度改革をめぐる最近の動向について

特別区制度改革の実現に向けて、特別区制度の改革の方向性について、前号でお知らせしたとおりです。

◇ 12月18日、各区が自治大臣に対し、平成12年3月までに直営清掃車庫を確実に完成させることなどを内容とする「確約書」を提出しました。

また、12月22日、都と各区とが平成12年4月1日から各区が清掃事業を直接実施することなどを内容とする「確認書」を取り交わしました。

◇ その上で、12月25日、都知事が自治大臣に正式要請を行いました。

この要請に対し、自治大臣は、特別区制度改革は①特別区を基礎的な地方公共団体と位置付ける②特別区の財政自主権を強化する③清掃事業をはじめとする住民に身近な事務を特別区に委譲する——という「三位一体」の改革であることに関係者間で合意しているところであるとし、特別区制度改革のための関連法案を平成10年通常国会に提出したいとの考えを示しました。

◇ これで、23区、都及び自治省が合意に至ったこととなり、平成12年4月1日の特別区制度改革の実現に向けて大きく前進しました。

◇ なお、関連法案の提出には、自治省以外の関係省庁との調整、特に廃棄物処理法を所管する厚生省の同意が不可欠であることから、現在は、現在同法の改正について積極的に要請しているところです。

また、都と都の職員団体との間では、12月8日いったんは清掃事業移管に関し合意に達しましたが、その後、都がこの合意内容について再検討を申し入れたため、引き続き、協議をしています。

自治大臣に正式要請を行いました。

この要請に対し、自治大臣は、特別区制度改革は①特別区を基礎的な地方公共団体と位置付ける②特別区の財政自主権を強化する③清掃事業をはじめとする住民に身近な事務を特別区に委譲する——という「三位一体」の改革であることに関係者間で合意しているところであるとし、特別区制度改革のための関連法案を平成10年通常国会に提出したいとの考えを示しました。

◇ これで、23区、都及び自治省が合意に至ったこととなり、平成12年4月1日の特別区制度改革の実現に向けて大きく前進しました。

◇ なお、関連法案の提出には、自治省以外の関係省庁との調整、特に廃棄物処理法を所管する厚生省の同意が不可欠であることから、現在は、現在同法の改正について積極的に要請しているところです。

また、都と都の職員団体との間では、12月8日いったんは清掃事業移管に関し合意に達しましたが、その後、都がこの合意内容について再検討を申し入れたため、引き続き、協議をしています。

定例会で決まった議案

今回の定例会で決定した議案は以下のとおりです。

区長提出議案

〈決算〉

- ・平成8年度墨田区一般会計歳入歳出決算
- ・平成8年度墨田区国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- ・平成8年度墨田区老人保健医療特別会計歳入歳出決算
- ・平成8年度墨田区用地特別会計歳入歳出決算

〈予算〉

- ・平成9年度墨田区一般会計補正予算
- ・平成9年度墨田区一般会計補正予算
- ・平成9年度墨田区国民健康保険特別会計補正予算

〈条例〉

- ・災害に際し応急措置の業務に従事した者等に係る損害補償に関する条例の一部を改正する条例
- ・墨田区営住宅条例
- ・墨田区シルバーピア条例
- ・墨田区高齢者借上げ住宅条例の一部を改正する条例
- ・すみだ健康ハウス条例
- ・すみだ郷土文化資料館条例
- ・職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

〈条例〉

- ・立花四丁目住宅（仮称）新築工事請負契約

議員提出議案

- ・義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書
- ・出版物再販制の廃止反対に関する意見書
- ・地球温暖化防止に関する意見書
- ・道路整備に関する意見書

議会の基礎知識

付帯決議

議会又は委員会においての議決に伴いつけられる意見等であり、条例に基づき行政を執行する際の留意点、要望事項等をまとめたものです。

議決に法的な条件がつくということにはなりません。議会としての明確な意思を表明することになります。

したがって、道義的、政治的にその趣旨を十分に考慮する責任が生じることとなります。

平成9年第4回定例会においては、「職員の給与に関する条例」の一部改正について12月9日開会の企画総務委員会で審査した結果、「区内中小企業の厳しい不況の実態を認識し、行政改革を積極的に推進するとともに、全職員一丸となって職務に精励されたい。」との付帯決議をつけて原案どおり可決しています。

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

政府は、昭和60年度以降、教団にわたって義務教育費国庫負担制度の見直しを行い、旅費、教材費を国庫負担の対象から除外したほか、平成元年度には恩給費を一般財源化してきました。今後、教員以外の学校事務職員と栄養職員の人件費について、国庫負担の対象から除外するかどうかが焦点であると伝えられています。義務教育費国庫負担制度は、国が必要経費を負担することにより、教育の機会均等とその水準の維持向上を目的としており、これが現行教育制度の根幹をなすものであることは言うまでもありません。

国の財政事情による地方への財政負担軽減は、地方自治体の財政を大いに圧迫するとともに、国民の教育を受ける権利を保障する義務教育制度に重大な影響を与える結果にもつながります。よって、地方財政の安定と次代を担う子どもたちに行き届いた学習機会を確保するためにも、現行の義務教育費国庫負担制度を堅持されるよう強く要望いたします。

内閣総理大臣・大蔵大臣・文部大臣・自治大臣 あて

出版物再販制の廃止反対に関する意見書

我が国の出版物は、現在、「再販制」により、多種多様に、かつ、比較的低廉価格による全国均一価格で読者に提供されています。しかし、公正取引委員会の再販問題検討小委員会の中間報告で再販制を廃止する意向が表明され、政府の行政改革委員会規制緩和と小委員会でも再販制廃止の方向で検討されており、出版物は一般消費財とは性格を異にする文化性を有し、単なる経済的効率のみを問題にする主張には理解し難いものがあります。再販制が廃止されると、読者の選択の幅が大きく制限されるとともに、各出版物の価格が一定せず読者の購入心理に不安を与え、ひいては、読者の知る権利が失われることとなります。しかも、地方では、価格が上昇し、地方文化衰退を招く結果となります。よって、我が国の文化の維持・発展を根底で支えている出版物再販制を廃止しないよう強く要望いたします。

内閣総理大臣・文部大臣・総務庁長官・文化庁長官・公正取引委員会委員長 あて

地球温暖化防止に関する意見書

地球温暖化の問題は、地球の将来を左右する環境問題の最大のテーマとなっています。国連の組織では、温室効果ガスの排出がこのまま続くと21世紀末の平均気温は現在より約2度上昇し、全世界に大きな影響を与えるとの予測をしています。

地球温暖化防止京都会議では、先進国の二〇〇〇年以降の温室効果ガス排出削減の数値目標設定と、途上国の排出抑制策を主要議題とし、議長国である日本政府は、その結果について大きい責任を負っています。

地球温暖化を防止するためには、政府や地方自治体、企業、個人のレベルでの取り組みが必要です。よって、地球温暖化を防止し、持続可能な循環型社会を構築するために、実効性ある温室効果ガス排出削減目標に基づき、長期的視野から社会や経済の構造を転換するための新たな方策を示すことを強く要望いたします。

内閣総理大臣・通商産業大臣・環境庁長官 あて

道路整備に関する意見書

道路は、都市の骨格を形成し、都市活動や市民生活を支えるための不可欠な基盤施設であります。しかしながら、東京都区部の道路の現況は、交通量が六百万台にのぼり、八百箇所余の路切による交通遮断や交差点での信号待ちなどにより、交通渋滞や交通事故がますます深刻化しております。墨田区においては、地域幹線道路はもとより、生活道路が未整備の状況にあり、これに伴う交通渋滞や沿道の環境悪化は深刻なものとなっております。

この状況を打開し、真に豊かさゆとりを実感できる墨田区を実現するためには、より良い道路の整備を促進することが大きな課題であります。

よって、道路整備の重要性を深く認識され、生活密着道路への補助事業の大幅な拡大等を含め、道路整備財源の確保を図るとともに、地方自治体の道路整備財源を強化すべく国庫補助等の増額を図るよう強く要望いたします。

内閣総理大臣・大蔵大臣・建設大臣 あて

編集後記

区議会事務局から

新年あけましておめでとうございます。本年も、区議会の活動をお知らせするため、紙面の一層の充実に向けて参ります。みなさんからのご意見・ご希望等をお待ちしております。

区議会事務局調査係
☎5608-6352

次の定例会は2月に開かれます。